

大学院特別講義

演題:天然生理活性物質の全合成と実践的展開

講師:竜田邦明先生

(早稲田大学理工学部教授)

日時:平成16年11月24日(水) 15:30~17:00

場所:小講堂

対象:大学院生、学部生、教職員

概要:これまでに糖類を不斉炭素源として、四大抗生物質:アミノグリコシド系抗生物質(アプラマイシン類)、 β -ラクタム系抗生物質(チエナマイシン)、マクロリド系抗生物質(オレアンドマイシン、カルボマイシン、ロイコマイシン、タイロシン、リファマイシン類など)、テトラサイクリン系抗生物質(テトラサイクリン)の全合成を完成させた。また β -ラクタム系抗生物質の工業的合成研究も行ってきた。現在まで、上記以外に酵素阻害剤、神経系作用物質を含め、81種の天然物の全合成を完成。その内、76種については、First Total Synthesisである。一方、制がん抗生物質として、THP-アドリアマイシン(ピラルビシン:昭和63年6月より実用化)を開発した。最近、特に、有用な生理活性物質の全合成および医薬品の工業的合成法の開発に焦点を当て研究・開発を進めており、最近の成果について紹介する。

創薬探索特論の履修者は必ず受講して下さい。

静岡県立大学大学院薬学研究科
創薬探索センター 浅井 章良
電話:054-264-5231
E-mail:aasai@u-shizuoka-ken.ac.jp